

2023

年度

教科

算数

学年

4

教科書

東書

上下

下

教科書ページ

106

～

119

配当時数

10

配当月

2

～

3

大単元(題材名)	14. 直方体と立方体		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 図形		
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 直方体，立方体の用語と定義がわかる。
	○ 直方体，立方体について，頂点，辺，面の数や，まわりが平面で囲まれていることがわかる。
	○ 展開図の用語とその意味を知り，直方体，立方体の展開図をかくことができる。また，展開図から直方体，立方体をつくることができる。
	○ 直方体の面と面，辺と辺，面と辺の関係を調べ，それぞれ垂直，平行の関係がわかる。
	○ 見取図の用語とその意味を知り，直方体，立方体の見取図をかくことができる。
	○ 平面上にある点，空間にある点の位置を基準点をもとに表すことができる。
思・判・表	○ 頂点，辺，面の構成要素の数や形，その位置関係を観察し，直方体や立方体の特徴を考察することができる。
	○ 展開図から，構成要素の位置関係を考え，重なる辺，重なる頂点などを指摘することができる。
	○ 平面上の位置の表し方をもとに，空間にある点の位置の表し方を考えることができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 直方体や立方体について，それぞれの図形を構成する要素や位置関係に着目し，直方体や立方体の特徴を捉えようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 直方体，立方体の用語と定義を理解している。	B(2)ア(ア)(イ)(ウ)， B(3)ア(ア)
	○ 直方体，立方体の頂点，辺，面の数や，まわりが平面で囲まれていることを理解している。	B(2)ア(ア)(イ)(ウ)， B(3)ア(ア)
	○ 展開図の用語とその意味を知り，直方体，立方体の展開図をかいている。	B(2)ア(ア)(イ)(ウ)， B(3)ア(ア)
	○ 展開図を組み立てて，直方体，立方体をつくっている。	B(2)ア(ア)(イ)(ウ)， B(3)ア(ア)
	○ 直方体の面と面，辺と辺，面と辺の垂直，平行の関係を理解している。	B(2)ア(ア)(イ)(ウ)， B(3)ア(ア)
	○ 見取図の用語とその意味を知り，直方体，立方体の見取図をかいている。	B(2)ア(ア)(イ)(ウ)， B(3)ア(ア)
	○ 平面上にある点，空間にある点の位置を基準点をもとに表している。	B(2)ア(ア)(イ)(ウ)， B(3)ア(ア)
思・判・表	○ 頂点，辺，面の構成要素の数や形を調べ，直方体と立方体を比較している。	B(2)イ(ア)，B(3)イ(ア)
	○ 展開図から，構成要素の位置関係を考え，重なる辺，重なる頂点などを指摘している。	B(2)イ(ア)，B(3)イ(ア)
	○ 平面上の位置の表し方をもとに，空間にある点の位置の表し方を考え，説明している。	B(2)イ(ア)，B(3)イ(ア)
主体的に学習に取り組む態度	○ 展開図を組み立てて，直方体や立方体の頂点，辺，面の構成要素の数やその位置関係を確認している。	
	○ 平面上の位置の表し方をもとに，空間にある点の位置を表している。	

【関連する既習内容】

学年	内容
2	年はこの形
4	年垂直，平行と四角形

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	数学的活動
1.直方体と立方体①	1	○ 直方体, 立方体の用語と定義を知る。 ・ 立体の用語とその意味を知る。	(1)ア, ウ
1.直方体と立方体②	1	○ 直方体, 立方体の頂点, 辺, 面の数を調べる。 ・ 平面の用語とその意味を知る。	(1)イ
1.直方体と立方体③	2	○ 展開図をかくて, 直方体や立方体の箱をつくる。また, 展開図から重なる頂点や辺をみつける。 ・ 展開図の用語とその意味を知る。	(1)イ
2.面や辺の垂直・平行①	1	○ 直方体の面と面の垂直, 平行の関係を知る。 ・ 直方体の面と面の交わり方, 並び方を調べる。	(1)イ
2.面や辺の垂直・平行②	1	○ 直方体の辺と辺, 面と辺の関係を調べ, それぞれ垂直, 平行の関係を知る。	(1)イ
2.面や辺の垂直・平行③	1	○ 見取図の用語とその意味を知り, 直方体, 立方体の見取図をかく。	(1)イ
3.位置の表し方	1	○ 平面上にある点, 空間にある点の位置の表し方を考える。	(1)イ
まとめ・テスト	2	○ 「たしかめよう」で, 直方体と立方体の基本的な学習内容を理解しているかを確認し, それに習熟する。	
		○ 「つないでいこう算数の目」で, 面や辺の並び方や交わり方などに注目して直方体を調べる。	